

(仮称) 蒲生学園 計画概要

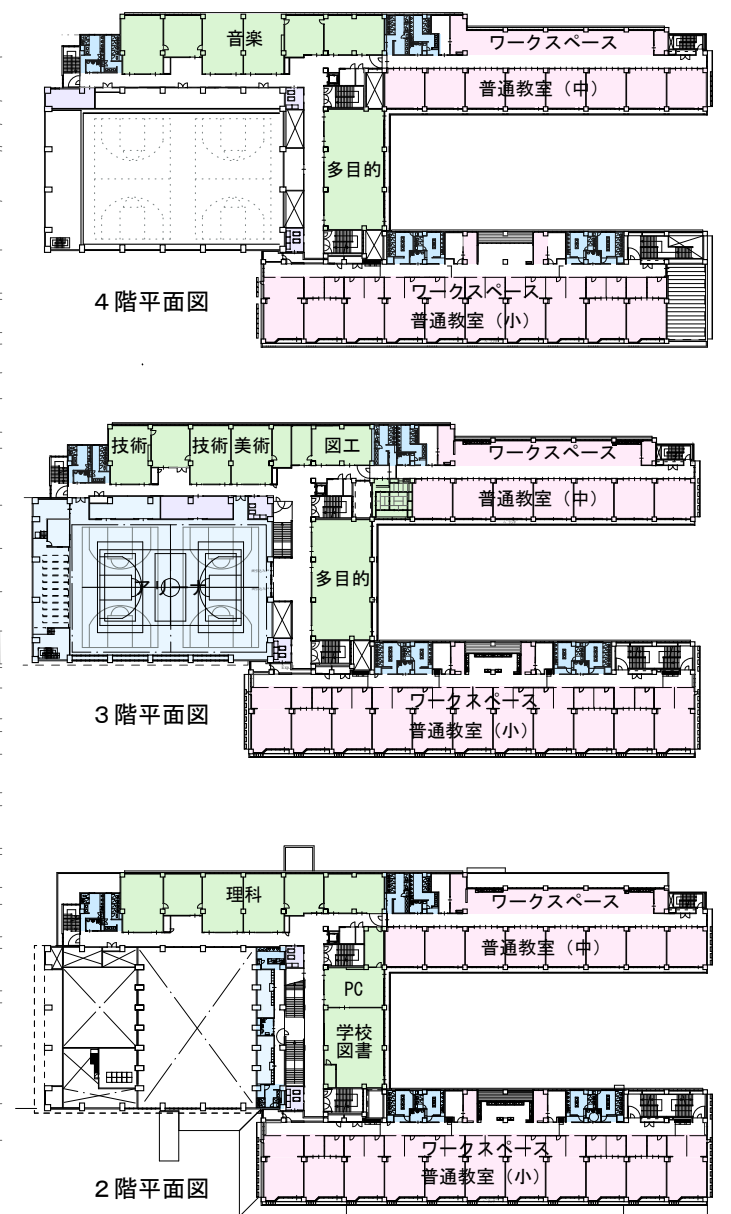
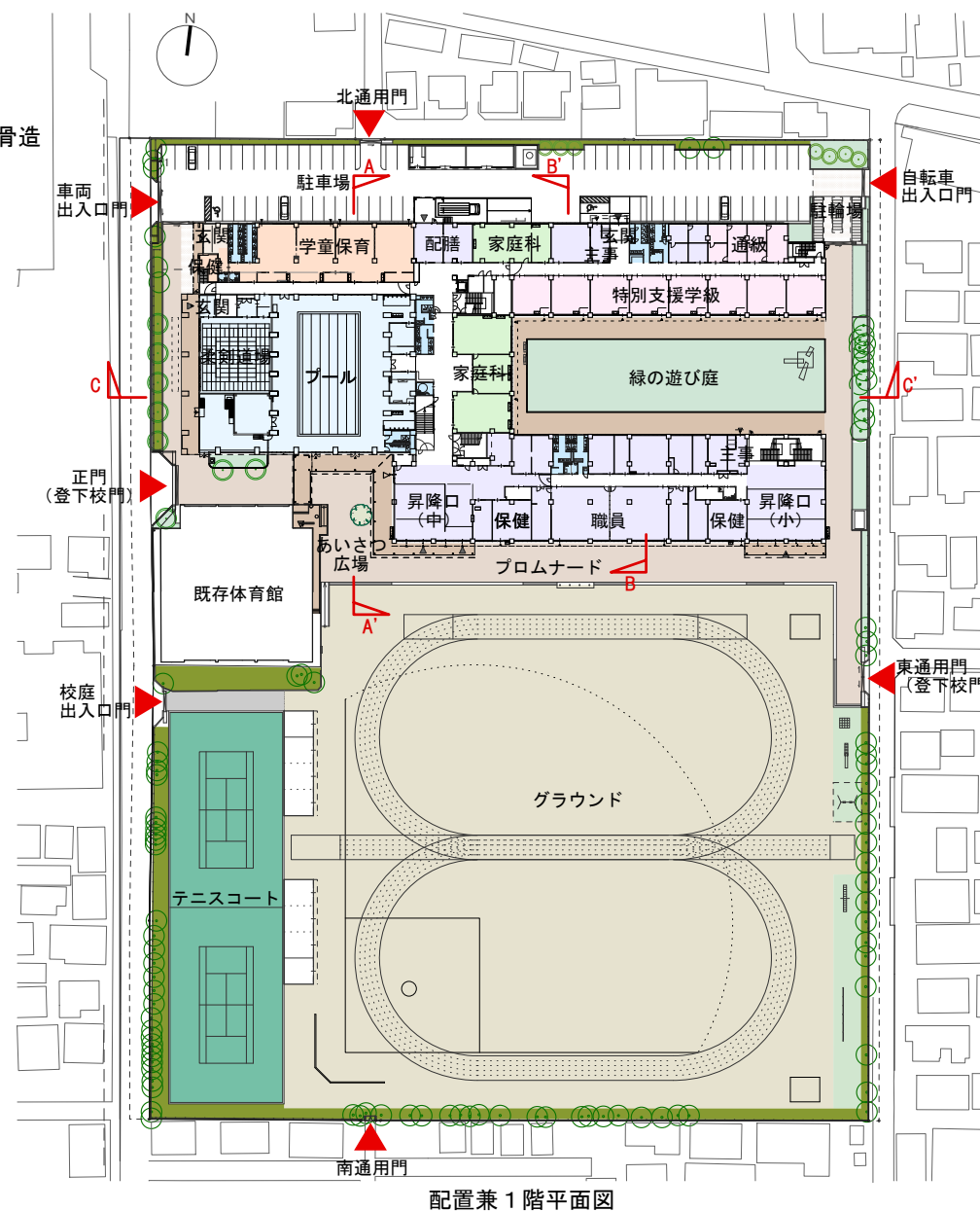
「※配置・レイアウト・規模は、今後の詳細設計及び所管行政庁の指示等により、変更が生じる可能性があります」



■ 計画概要

計画地：埼玉県越谷市蒲生旭町2375番1
 施設用途：小学校、中学校
 構造：校舎：鉄筋コンクリート造
 屋外倉庫・ゴミ庫・渡り廊下：鉄骨造
 規模：地上4階建て
 建物高さ：約 21.6m
 敷地面積：約 29,353.9㎡
 延床面積：約 21,094.9㎡
 建築面積：約 6,689.4㎡

■ 配置・平面計画



■ 計画・設計方針

(1) 基本計画を実現する小中一体型の一貫校整備モデル

- 小中一体型校舎のメリットを感じられる計画とし、今後の越谷市における一貫教育校整備のモデルとなる施設とします。
- 小中別の運営に対応するとともに、一貫校の運営体制へスムーズに移行できる管理諸室、特別教室等の構成とします。
- 小中学生が共に学校生活を送ることを考慮し、体格差等に配慮した安全性の高い活動空間、移動空間を計画します。
- 共用部の交流スペースや掲示・展示スペースの充実、特別教室の連携等をとおして、異学年交流を促す校舎とします。

(2) 豊かな学習・生活・交流の空間

- 小学校段階の学級担任制、中学校段階の教科担任制、越谷市仕様のICT教育環境等を踏まえた学習環境とします。
- 学年ごとのまとまりを大事にしながら、発達の段階に応じた生活圏を形成し、明るく快適な生活環境とします。
- 主体的で対話的な深い学びを実現する小中共用の学校図書館、多目的ホール等により、豊かな学習・交流の場をつくります。

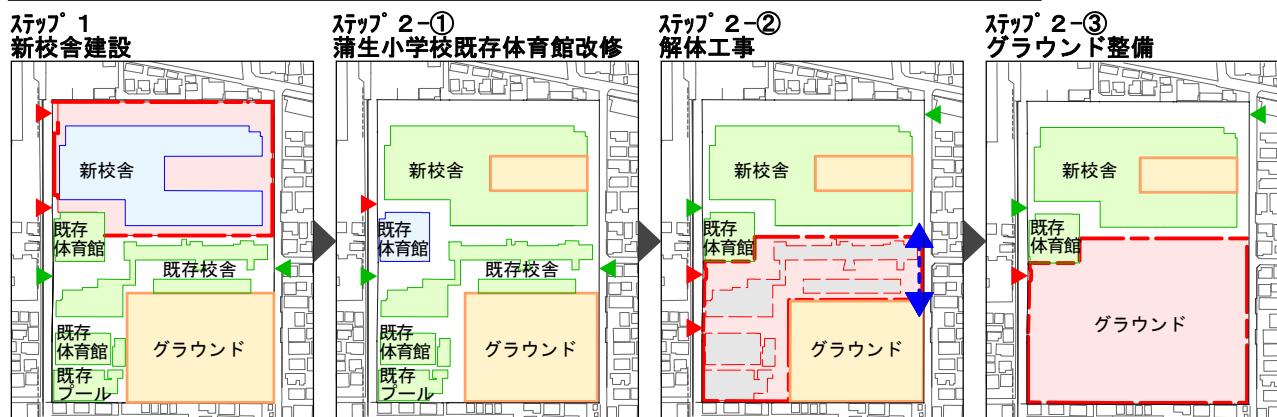
(3) 蒲生地域とともに歩む学校

- 蒲生で育ち、蒲生の将来を担う子どもたちが、地域とともに活動できる環境、地域の核となる環境を整えます。
- 地域の実情に応じ、児童・生徒数や施設の利用形態等、将来の変化に対応し、施設の増築や改修が行いやすい計画とします。
- 屋外で活動しやすい環境としながら、近隣への日影や騒音等の影響を抑制し、住環境を維持・改善する計画とします。

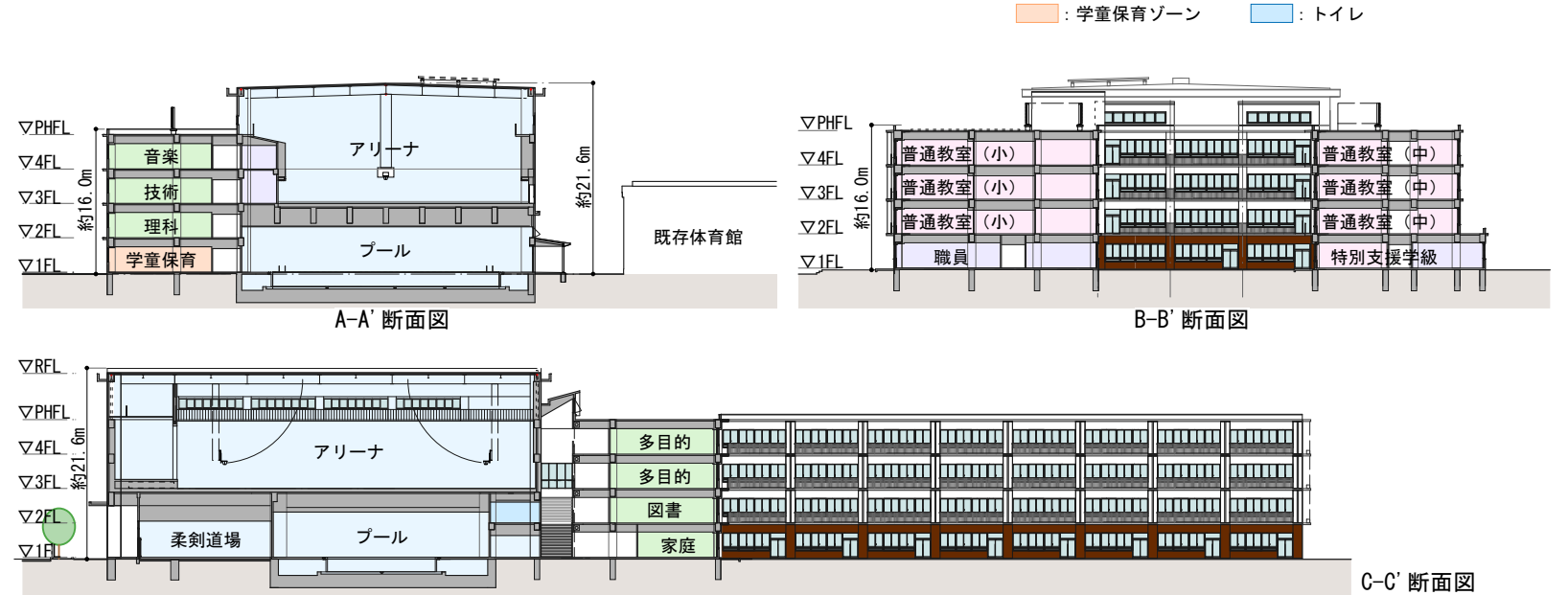
■ 建替計画

令和6年度				令和7年度				令和8年度				令和9年度					
4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6			
ステップ 1 新校舎建設 23ヵ月												ステップ 2-① 蒲生小学校既存体育館改修 1.0ヵ月		ステップ 2-② 解体工事 5.0ヵ月		ステップ 2-③ グラウンド整備 3.0ヵ月	

- 凡例
- 工事範囲
 - 建設・改修建物
 - 使用建物
 - 解体建物
 - 運動スペース
 - 屋根付安全通路
 - 児童・生徒出入口
 - 工事車両出入口



■ 断面計画



- 凡例
- 普通教室ゾーン
 - 特別教室ゾーン
 - 学童保育ゾーン
 - 体育施設ゾーン
 - 管理諸室ゾーン
 - トイレ